



社協は、地域福祉
(助け合いの地域づくり)に
取り組む団体です!



ピオーラちゃん

思誠地区福祉連絡会を開催しました

皆さん、福祉委員をご存知ですか？

本会では、地域での身近な福祉課題（困りごと）に気づき、民生委員・主任児童委員や本会などにつないでいただく地域のアンテナ役として、約800人の市民の皆さまに福祉委員を委嘱しています。また、福祉委員の役割周知と民生委員・主任児童委員、地域の福祉団体などの情報交換の場として、各地区で福祉連絡会を開催しています。

思誠地区では、3月24日にまなび広場にいみで福祉連絡会を開催し、福祉委員と民生委員、思誠地区社会福祉協議会の役員など約100人が参加しました。

生活様式や価値観の変化により、地域での関わりが生まれにくくなる中、身近な立場で気づき、つなぐ福祉委員の役割はますます重要です。

本会では、引き続き福祉連絡会などの取組を通じて、地域で見守り、支え合える仕組みづくりを進めてまいります。

発行 社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

〒718-0016 新見市金谷640番地の1 TEL(0867)72-7306 FAX(0867)71-2088
E-mail : syakyo-honsho-1@ex.city.niimi.okayama.jp URL : <https://niimi-shakyo.jp/>

令和8年度 事業計画



基本理念

にこにこ いきいき みんなでつくろうやさしいまち
～地域共生社会の実現に向けて～

基本目標

1. 福祉の心を育てよう
2. とともに支えあおう
3. ふだんの暮らしを支えよう

基本方針

新見市社会福祉協議会では、令和6年度から令和11年度を計画期間とした第4次新見市地域福祉活動計画に基づき、すべての市民が地域の一員としてのつながりを持ち、住み慣れた地域でともに支え合うことにより、安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指して、地域福祉活動を推進しております。

令和8年度も、本計画の基本理念の達成に向け、引き続き3つの基本目標に基づき各種事業を推進してまいります。

地域福祉推進事業・相談支援事業

福祉の心を育てよう

- ・福祉大会の開催
- ・福祉情報の発信（社協だより・まいぷれ・BOOK・インスタグラムなど）
- ・社協会員の加入促進
- ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動
- ・小学生向け福祉教育（ちよぼら）
- ・夏のボランティア体験（中高生対象）
- ・災害ボランティア推進事業
- ・ボランティア・福祉活動推進事業

ともに支えあおう

- ・集いの場推進事業
- ・福祉委員設置・活動支援
- ・「ストップ孤立」訪問事業
- ・地域ささえあい推進事業（生活支援コーデイネーター事業）
- ・地区社会福祉協議会活動支援・組織強化

ふだんの暮らしを支えよう

- ・各種相談所の開設（なんでも相談会・心配ごと相談・法律相談）
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業

介護サービス等事業

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・福祉車両・福祉機器等貸出事業
- 1. 介護保険サービス事業
- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業
- ・訪問入浴介護事業
- 2. 障害福祉サービス事業
- ・居宅介護事業
- ・障害者移動支援事業
- ・生活介護事業
- ・障害者訪問入浴サービス事業
- 3. 生活支援等事業
- ・新見市産後・子育て支援ヘルパー訪問事業
- ・介護者のつどい・くつろぎの家
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

その他、社会福祉士・介護福祉士などの実習受入による人材育成、福祉団体の活動支援を行います。



令和8年度資金収支予算

●収入総額 385,971千円

(収入の内訳)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ・会費収入…………… 8,110 千円 | ・寄附金収入…………… 3,415 千円 |
| ・補助金収入…………… 109,585 千円 | ・共同募金配分金収入…………… 8,653 千円 |
| ・受託金収入…………… 72,189 千円 | ・事業収入…………… 9,996 千円 |
| ・介護保険事業収入…………… 158,937 千円 | ・障害福祉サービス等事業収入… 1,890 千円 |
| ・利息収入・雑収入…………… 3,196 千円 | ・その他の収入…………… 10,000 千円 |

●支出総額 392,038千円

(支出の内訳)

地域福祉活動推進事業 9,406 千円

- ・福祉委員の設置・活動推進、地区社協の活動充実・組織強化、福祉連絡会・小地域ケア会議の開催など住民主体の福祉活動の支援や推進
- ・災害ボランティア養成や、福祉意識醸成のための出前福祉教室の実施など
- ・友愛訪問・歳末たすけあい訪問、にいみあんしんカードの作成など、高齢者などが安心して暮らせるようにするための支援

介護サービス等事業 166,875 千円

- ・居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護
- ・障害者居宅介護、生活介護、移動支援
- ・介護者のつどい事業など

受託事業 84,243 千円

新見市などからの委託を受け、次の事業を行います。

- ・生活支援コーディネーターの配置、地域における支え合い活動の推進
- ・ふれあいサロンの推進
- ・自立相談支援事業、家計改善支援事業
- ・法人後見・権利擁護推進事業
- ・日常生活自立支援事業（判断能力が不十分な人の金銭管理等の支援）
- ・ピオーラカフェ（認知症カフェ）

法人運営事業 131,514 千円

- ・社協の運営経費、福祉団体への助成など
- ・新見市地域福祉センターの運営管理など



収支差額の 6,067 千円には、前年度末繰越金を充当します。



「ふれあいサロン」(写真は原尻サロン)

身近な地域で、誰もが気軽に集える場(サロン)を通して、介護予防や地域のつながりづくりを支援しています。



「びおーらキッチン」

あたたかいごはんに参加者同士の交流スペースを設けて、人と人がつながるきっかけをつくりました。



ストップ孤立 ～5月は「孤独・孤立対策強化月間」です～

孤独や孤立を防ぎ 共に生きる社会へ

独居高齢者戸別訪問

民生委員・主任児童委員や福祉委員、地域のボランティアなどが、定期的に一人暮らしの高齢者宅を訪問し、安否確認を行っています。

この活動により、ひとり暮らし高齢者の状況の変化を把握でき、さまざまな問題の早期発見につながっています。

【対象】

介護サービスを利用していない80歳以上のひとり暮らし高齢者

小地域ケア会議

地域で暮らす一人ひとりの困りごとを地域の課題として捉え、その情報を共有し、地域に暮らす誰もが安心して暮らしていくための仕組みや活動などについて話し合います。

現在、新見市では生活圏域ごとに小地域ケア会議を設け、地域住民の代表や、地域で福祉活動に取り組んでいる人、行政（地域包括支援センター、健康医療課）や本会の職員などが参加し、話し合いを進めています。



▲友愛訪問（哲西 上神代地区）の様子

友愛訪問

社会的孤立が問題となる中、「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」を目指す孤独・孤立対策推進法が、令和6年4月に施行されました。本会では、地域の高齢者などの見守りや、つながりづくりに関するさまざまな取組を行い、孤独や孤立の予防を進めています。各地域では、地域の実情に応じて、住民主体の見守り・ふれあい・支え合いの福祉活動が展開されています。

高齢者の安否確認や孤独感の解消を図るため、市内全域の75歳以上のひとり暮らし高齢者と、80歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、年3回、地域のボランティアによる友愛訪問を行っています。

高齢者からは「地域の人が訪問してくれるので心強い」などの声が寄せられており、ボランティアからは「訪問を待っていてくれるので、こちらも楽しみにしている」などの声があります。



暮らせる
会を目指して

ふれあいサロン

ふれあい



▲はなまるサロン（思誠地区）の様子

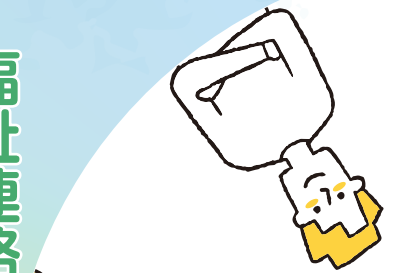
地域住民が主体となって運営する、誰でも気軽に集い、語り、互いに気にかけて合うことのできる場所です。
日常の中で顔を合わせ、何気ない会話を交わすことは、心身の健康を保つとともに、孤立の防止につながります。



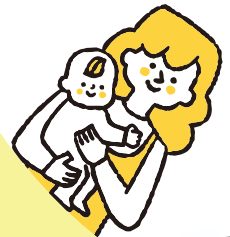
▲福祉連絡会（豊永地区）の様子

各地区で年数回、民生委員・主任児童委員や福祉委員、地域の団体の代表者、本会職員などが集まり、地域の様子や困りごとについて情報交換をしています。
福祉連絡会を通じて地域内の状況を共有することで、地域ぐるみの見守りや支え合いの意識へのつながりが広がります。

福祉連絡会



安心して地域共生社



支え合い

この小地域ケア会議での協議を通じて、各地区で集いの場づくりや買い物支援、訪問活動などの地域活動がスタートしました。



▲送迎支援（唐松地区）の様子

傾聴ボランティア

ひとり暮らしの高齢者や、日頃あまり話す機会のない人のお宅を訪問し、話し相手になる活動です。

話し相手を希望する高齢者宅などを傾聴ボランティアが訪問し、お話を聴くことで、不安感や孤独感の軽減につながります。



市民後見人フォローアップ研修



意見交換を行う市民後見人の皆さん

市民後見人とは、弁護士や司法書士などの専門資格を持たない、親族以外の市民による成年後見人等です。

県が主催する養成研修を修了し、市町村に登録した人が、家庭裁判所から選任されて成年後見人等としての活動が始まります。

判断能力が低下した方の金銭管理や各種手続きなどの支援を行います。

3月5日、新見市地域福祉センターで「新見市市民後見人フォローアップ研修」を開催し、市民後見人登録者など16人が参加しました。

研修では、鈴木優介司法書士を進行役に、市民後見人として活動する皆さんが、口頭感している課題や思いを出し合い、情報交換を行いました。

参加者からは、「同じ立場で活動する仲間同士で、「口ごころの悩みを相談できてよかった」などの感想が聞かれ、互いの活動を見つめ直す有意義な機会となりました。

ピオーラカフェ



三村さんによる「座ってできる体操」

3月25日、新見市地域福祉センターで、認知症カフェ「ピオーラカフェ」を開催し、45人が参加しました。

当日は、新見市在宅医療・介護連携支援センターの難波美保子さんから、認知症に関する講話を受講し、認知症になってもできることを大切にしながら、社会参加を続けていくことの重要性について学びました。

また、介護予防指導士の三村幸子さんから、心身のリフレッシュにつながる体操を教えていただき、参加者は体を動かしながら交流を深めました。

「社協前バス停」設置



社協前バス停をぜひご利用ください



4月1日から、新見市地域福祉センターに「社協前バス停」が設置されました。

市内循環バス「ら・くるっと」が、1日往復12回乗り入れるようになります。地域福祉センターへのアクセスがより便利になりました。

社協に用事のある方や、近くにお住まいの方は、ぜひ「社協前バス停」をご利用ください。

昨年の講演も大好評だった新崎さんが今年も新見に!

令和8年度 地域福祉活動推進セミナー

少子高齢化や人口減少が進む中で、地域や家族の中で支え合う力が弱くなってきています。こうした状況だからこそ、一人ひとりが地域の課題や福祉に関心を持ち、「自分ごと」として考えることが大切です。

この研修会は、より多くの方に地域活動に参加していただき、支え合いの地域づくりにつなげることを目的としています。

●日程: **5月12日(火)** 13:30 ~ 15:30

●場所: まなび広場にいみ小ホール

●講演: 私の出番!! みんなで育む地域社会
~誰もが暮らしやすい新見市に。助け上手、助けられ上手になろう~

●講師: ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広 氏

●申し込み先: ☎0867-72-7306 地域福祉推進課



新崎 国広 氏

相談窓口のお知らせ

本会では「新見市生活相談支援センター」と「新見市成年後見相談センター」を中心に、あらゆる相談に応じ、断らない、そして相談者に寄り添ったきめ細やかな相談支援を行っています。

各センターでは、相談者の困りごとや不安に思っていることなどを聞き、専門職や関係機関と連携して必要な支援を行います。

生活
困窮

新見市生活相談支援センター

- ◆家計改善支援: 家計の立て直しなどの支援
- ◆就労支援: 仕事さがしのお手伝い
- ◆緊急支援: 食料などの一時支援

新見市成年後見相談センター

- ◆成年後見制度に関する相談
 - ・制度の概要、申立の方法
 - ・申立書作成についての助言など

権利
擁護



お気軽に
ご相談ください

ご相談はこちらへ

新見市社会福祉協議会 (新見市金谷 640-1 新見市地域福祉センター内)

●新見市生活相談支援センター 電話 0867-88-6588

●新見市成年後見相談センター 電話 0867-72-7306

受付時間 月曜日~金曜日 9:00~17:00
(土・日・祝祭日を除く)

相談無料
秘密厳守

相談会を開催します



心配ごと相談

場所: 新見市役所南庁舎

5月20日(水) 9:00~12:00

6月17日(水) 9:00~12:00



法律相談(要予約)

場所: 新見市地域福祉センター

5月20日(水) 10:00~15:00

6月17日(水) 10:00~15:00

※予約先 ☎72-7306 地域福祉推進課

ご寄付ありがとうございました。

令和8年2月1日から3月31日までに、本会に寄せられたご寄付について報告します。
(敬称略・順不同)

【香典返し】

上市 八幡 正和

(亡父 鐵雄)

下熊谷 安達 学

(亡母 喜美子)

高尾 真壁 正宜

(亡父 豊美)

高尾 田辺 和史

(亡母 婦美子)

高尾 大西 幸夫

(亡母 久子)

高尾 金森 晴枝

(亡夫 猛)

高尾 真壁 正一

(亡母 秀子)

高尾 松岡 晃見

(亡母 百合子)

千屋美 坂口伊佐美

(亡妻 勝子)

豊永佐伏 山本 一

(亡母 吉枝)

豊永佐伏 山本 二郎

(亡父 壽美二)

法曾 三村 守

(亡母 元美)

大佐小阪部 岡田 洋子

(亡父 友二)

神郷下神代 横木サトヨ

(亡夫 弘)

神郷下神代 田邊 直樹

(亡父 優)

神郷下神代 林 洋志

(亡父 敏行)

神郷高瀬 田辺 仁志

(亡父 慶久)

哲多町蚊家 上川 清志

(亡父 整)

哲多町成松 木曾田光代

(亡夫 裕史)

哲西町畑木 黒川 正樹

(亡母 愛子)

哲西町矢田 清水多喜男

(亡母 保枝)

【偲び草】

大佐小阪部 家元 国忠

(亡母 吉子)

神郷高瀬 西田 締子

(亡父 大原冬實)

【退院内祝い】

千屋実 坂口 義弘

【一般寄付】

全矢崎労働組合新見支部

(イベントの売り上げ)

哲多ふるさと市場

(市場の閉店により)

フードドライブ事業へ
食料等の寄付

柴田富恵、滑都、神郷の園、全矢崎労働組合新見支部
ほか6人 169点

訂正とお詫び

3月号の寄付者紹介において、香典返しとして掲載しました久高幸治様からのご寄付は、亡義母川井政江様の御偲び草でした。訂正してお詫び申し上げます。

ピオーラカフェ開催のお知らせ



期 日：5月27日(水) 13:30 ~ 15:30

場 所：新見市地域福祉センター

内 容：木が奏でる優しい音の世界♪コカリナ
~ゆっくり、あせらず、自分らしく~
講師：音楽療法士 古澤 かおる 氏

コカリナは、木でできた小さな笛の楽器です。
やさしい音色が心を和ませ、ゆったり
としたひとときを演出します。

参加費：200円(申し込み不要)






まいづれ新見市

SNS等で情報発信しています
ぜひご覧ください



Instagram



Facebook